



あつべつ

厚別区総務企画課広聴係
〒004-8612
厚別区厚別中央1条5丁目
TEL 895-2428
FAX 895-2403

編集

厚別イベントキャラクター
「ピカットくん」

新さっぽろ冬まつり



あつべつ & ファミリーフェスタ冬 フォトギャラリー

厚別区冬の大イベント「新さっぽろ冬まつり」が1月31日、2月1日に開催され、多くの人でにぎわいました。同時開催の「あつべつファミリーフェスタ冬」や「キッズチアダンス発表会」にも、たくさんの親子連れなどが訪れ、大盛況となりました。

■新さっぽろ冬まつり



■あつべつファミリーフェスタ冬



■キッズチアダンス発表会



撮影協力：フォトボランティア「ポレポレ」

あつべつカレンダー

3/11～4/10

※本誌に掲載している情報から抜粋
P○厚別○ページ 子○ども関連
詳細はお知らせ(厚別4ページから)
をご覧ください。

2015 3

- 11水 ● 市民健康教育「肩の痛み」 P4
- 図書室司書体験申込開始 P4
- 美しい日本語を学ぼう！申込開始 P4
- シルバー交通安全教室申込開始 P5
- 絵本のリサイクル受付(～17日) P8
- 12土 ● 国民健康保険料夜間納付相談 P4
- 13金 ●
- 14土 ● お話会 P6
- 15日 ● マンドリンコンサート P5
- 16月 ●
- 17火 ●
- 18水 ●
- 19木 ●
- 20金 ●
- 21土 ● お話会 P6
- 22日 ●
- 23月 ●
- 24火 ●
- 25水 ●
- 26木 ● 国民健康保険料夜間納付相談 P4
- 世界自閉症啓発デー関連図書展示(～4/7) P6
- 27金 ●
- 28土 ● お話会 P6
- 29日 ●
- 30月 ● 戸籍住民課窓口受付時間延長(～4/3,6) P7
- 31火 ● 子ども映画会&マジックショー P4

2015 4

- 1水 ●
- 2木 ●
- 3金 ●
- 4土 ● がん検診申込締切 P4
- お話会 P6
- 5日 ●
- 6月 ●
- 7火 ●
- 8水 ●
- 9木 ●
- 10金 ●

厚別区の人ロ・世帯数

2月1日現在 () は前月比
人ロ 128,050人 (-20)
男 58,418人 (-9)
女 69,632人 (-11)
世帯数 57,109世帯 (-27)

厚別図書館からのお知らせ

■たのしいお話会

▷日時 3月14日(土)、21日(祝)、28日(土)、4月4日(土)14時～ ▷費用 無料。直接会場へ

■世界自閉症啓発デー 関連図書展示

「世界自閉症啓発デー」(4月2日)および「発達障がい啓発週間」(4月2日～8日)に合わせ、自閉症や発達障がいに関する図書を展示します。

▷実施日 3月26日(木)～4月7日(火) ▷費用 無料。直接会場へ

◻会場・詳細◻ 厚別図書館 ☎894-1590



震災を [インタビュー] 風化させない

東日本大震災が発生してから4年がたとうとしています。震災の影響で、今も被災された方々が厚別区で生活しています。あの悲しみを繰り返さないためにいま一度、私たちにできることを考えてみませんか。

「新さつぽろ冬まつり」で東北地方の郷土料理「芋煮」を振る舞う穴戸隆子さん



ししと たかこ
穴戸 隆子 さん (避難者自治組織「桜会」代表)

2011年6月、原発事故による放射能被害を懸念し、福島県から厚別区へ避難。避難先の団地に住む避難者と共に自治組織「桜会」を結成。避難者の支援活動も積極的に行っている。

——東日本大震災の発生から4年が経過しようとしています。現在の生活の様子を教えてください。

私が厚別区へ避難してきて現在生活している団地では、小さな子どもを連れた避難者が多かったのですが、その子どもたちも大きくなって小学生や中学生になりました。また、新しい命も誕生しようとしています。地域にも徐々に溶け込んで生活ができるようになってきたと思います。1月31日、2月1日に行われた「新さつぽろ冬まつり」では、東北地方の郷土料理である「芋煮」を区民の皆さんに食べていただきました。「これを楽しみにしていたんだよ」「また来年もお願いね」と、声を掛けてもらえる喜びを改めて感じたところです。

——震災や原発事故、防災について講演や被災者の支援をされると聞きました。

社会福祉協議会などさまざまな団体から要望があり、札幌市内・近郊の他、遠くは釧路やせたなで、震災や原発事故のことをお話させていただいています。私たちに何が起こったのかを聞いてもらうことで、皆さんの生活のヒントになるのではないかと思います。

また以前は、「東日本大震災市民支援ネットワーク・札幌むすびば」で被災者の支援活動を行っていま

したが、昨年3月末でいったん活動を終わりました。現在、そこから派生したチームに分かれて活動をしています。私は「こだまプロジェクト」という取り組みに力を入れていて、震災や原発事故のことを伝えていくため、映画の上映会や大学の先生に講演会をしてもらったりしています。

——いま一度、被災された経験から、災害に備えて、私たちはどのようなことをしておくべきでしょうか？

まずは、地域の人同士が助け合う人間関係を築くことが大事だと思います。厚別区では多くの町内会が自主的に災害への備えを進めていたり、お祭りなどを自分たちで開催して、つながりを深めているので素晴らしいと感じています。

また、いざ災害が起こった時、役立つのは過去の経験や自分自身で考えたことだけです。全国でさまざまな災害が発生した時、自分だったらどうだろうと想像して確認しておくことで、いざというときも迅速に行動できるようになります。

さらに考えてほしいことは、札幌周辺で災害が起こった時のことです。避難してくる人の受け入れや物資が少なくなるなど、不便なことや多くの問題が生じます。災害はすぐ近くで起こります。そのことを自覚してほしいと思います。

広告

引っ越し時の 手続き

- 厚** 厚別区役所で手続き
- 新** 新住所地の区役所で手続き
- 不要** 手続きが不要

- は手続きに必要なもの
- 届出人の本人確認書類 = 免許証、保険証など
- 詳細** 厚別区役所 ☎895-2400 (代表)

項目		窓口	担当	転出 (札幌市外への引っ越し)	札幌市内・厚別区内での転居		
住民登録 (住民票の異動)	印鑑登録 転校 (小・中学校)	1階 3番	戸籍住民課	厚 転出先の住所を確認して転出届を提出 <input type="checkbox"/> 届出人の本人確認書類 ⇒転出証明書が発行されます	新 転居後14日以内に転入・転居届を提出 <input type="checkbox"/> 届出人の本人確認書類 ※新住所は、○番○号、または○番地○(枝番)まで必要		
国民健康保険 後期高齢者医療制度				1階 9番	保険年金課	不要 転出届により自動的に廃止 印鑑登録証を返還または自分で破棄	不要 転入・転居届により自動的に住所が更新
介護保険						今までの学校から在学証明書をもらい、転出先の市町村で手続き	新 転入・転居届により入校票を発行しますので、在学証明書とともに新しい学校で手続き
国民年金 加入者 受給者	1階 10番	第1号被保険者と任意加入者は新住所地で住所変更の届け出 第3号被保険者(厚生年金・共済年金の加入者に扶養されている20歳以上60歳未満の配偶者)は、配偶者の勤務先を通じて年金事務所に届け出 新住所を管轄する年金事務所にお問い合わせください。 ※住民票コード収録状況により、届け出が不要となる場合があります。	不要 転入・転居届により自動的に更新				
児童手当	2階 3番	厚 転出届後に受給事由消滅届の提出 <input type="checkbox"/> 転出証明書 ※新住所地で申請手続きが必要	保健福祉課	不要 転入・転居届により自動的に住所が更新			
児童扶養手当 特別児童扶養手当	2階 4番			厚 住所変更の届け出 <input type="checkbox"/> 手当証書 ※新住所地で住所変更の届け出が必要	新 住所変更の届け出 <input type="checkbox"/> 手当証書 <input type="checkbox"/> (児童扶養手当のみ) 賃貸借契約書など		
各種医療費の助成 (子ども・重度心身障がい・ひとり親)	2階 2・3番			厚 転出届後に受給者証の返還	新 住所変更の届け出 <input type="checkbox"/> 受給者証		
身体障害者手帳 療育手帳 精神障害者保健福祉手帳	2階 7番			厚 交通費助成を受けている方は、福祉乗車証などの返還⇒2階5番窓口へ ※新住所地で住所変更の届け出が必要	新 住所変更の届け出 <input type="checkbox"/> 身体障害者手帳・療育手帳 ・精神障害者保健福祉手帳		
特別障害者手当 障害児福祉手当 経過的福祉手当				厚 住所変更の届け出 <input type="checkbox"/> 印鑑 ※新住所地で住所変更の届け出が必要	新 住所変更の届け出 <input type="checkbox"/> 印鑑 <input type="checkbox"/> 身体障害者手帳 <input type="checkbox"/> 療育手帳		
敬老優待乗車証 (70歳以上の方)	2階 5番			乗車証を返還または自分で破棄 厚 未使用の乗車証については、納入金を返還請求できます。乗車証と通帳を窓口へ。	不要 そのまま利用できます		
固定資産税	—	土地や家屋などの資産が所在する市町村で住所変更の届け出 (札幌市内に資産をお持ちの場合は、電話・インターネット (http://www.city.sapporo.jp/citytax/syurui/kotei_toshi/henkou.html) でも可) ※厚別区・白石区に土地・家屋をお持ちの場合は、東部市税事務所固定資産税課 (土地担当 ☎802-3917・家屋担当 ☎802-3918)					
原動機付自転車(125cc以下) 小型特殊自動車	中央市税事務所 軽自動車税担当 ☎211-3076	廃車届の提出 <input type="checkbox"/> 印鑑 <input type="checkbox"/> ナンバープレート <input type="checkbox"/> 標識交付証明書 <input type="checkbox"/> 届出人の本人確認書類	不要 転入・転居届により自動的に住所が更新				

広告

区役所から
子育て関連情報をお届けします!



絵本のリサイクル HP



ご家庭に眠っている絵本をお譲りください。

乳幼児期から絵本に親しむ環境づくりを進めるため、
保育所、幼稚園、子育てサロンなどで活用します。

▷本の種類 乳幼児向け絵本（汚れや破れのないもの）

※図鑑・月刊誌は対象外

▷受付場所 健康・子ども課子育て支援係に直接お持ちください。
（厚別区役所 3階35番窓口）

▷受付期間 3月11日(水)～17日(火)の8時45分～17時15分
（土・日曜日を除く）

▶詳細 健康・子ども課子育て支援係 ☎895-2514

平成 26 年度 札幌市防災表彰 ～心よりお祝い申し上げます～



（左から）まきのひろし 牧野弘志厚別南町内会連合会会長、おのづか 小野塚
けんいち 健一アイシティ大谷地町内会会長、ほりまわじゅんいち 堀澤 純一厚別区長

札幌市では自主防災活動を推進するため、市民の模範となる活動を行った自主防災組織などを毎年表彰しています。

本年度、厚別区からはアイシティ大谷地町内会が表彰されました。

アイシティ大谷地町内会は、町内会自主防災規約の策定や、町内会で防火用品の展示を行うなど住民の防災意識の向上を図る活動を行ってきました。さらに、地域の意見を取り入れた防災マニュアルも完成させ、災害時の支え合い活動の醸成にも積極的に取り組んでいることが評価されました。

広報ラジオ番組 厚別ふれあい・ ほっと・ステーション

毎週水曜
10時45分から
Radio D FMドラマシティ
77.6MHz生放送中!



～これからの放送は～

放送日	内容
3月11日	厚別公園競技場
3月18日	我が校自慢～厚別南中学校
3月25日	我が校自慢～信濃中学校
4月1日	声の広報さっぽろ 4月号
4月8日	新さっぽろ駅周辺地区まちづくり計画

※都合により番組内容を変更する場合があります。

77.6MHz

広告

厚別区版は裏表紙をめくったページからご覧ください。